

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。君たちが入学してからもう3年が経とうとしています。時間が過ぎるのは早いものです。私も君たちと同じ3年前にこの大洲農業高校にやってきました。なので、この3年間で君たちがどのように、またどれくらい成長してきたのかよくわかります。ここまでこれたのは自分だけの力ではありません。家族の方、特にご両親、お世話になった先生方、地域の方に感謝の気持ちを持ってほしいと思います。

一人ひとり進む道は違いますが、自分が選んだ道ですので、すぐに弱音を吐いたりせずに、一所懸命頑張ってください。君たちが国家社会の役に立つ人間になってくれることを願っています。

人権教育HR活動を実施

1月22日（金）に、今年度最後の人権教育HR活動を実施しました。

1年生は「差別の現実学ぶ（Ⅲ）」というテーマで、学校生活や家庭生活において、思いやりの心を持つことや助け合うことの大切さについて考えることを通して、差別や偏見を持たない態度を身に付けることが大切であるということ学習しました。

2年生は「人権の歴史（Ⅲ）戦後の解放運動」というテーマで、戦後の同和問題解決へ向けた取り組みを学習し、差別をなくす取り組みが全ての人の人権につながっていることを学びました。特に、教科書無償運動や識字運動について振り返り、同和对策審議会答申の意義や同和对策事業の成果と課題についても考えました。

デートDVに関する座談会を実施

1月22日（金）に、3年生を対象にデートDVに関する座談会を実施しました。

大洲市の人権擁護委員の方6名にお越しいただき、人権擁護委員の役割やデートDVについての説明をしていただきました。その後、DVDを観賞したり、意見交換を行ったりして、デートDVについての理解を深めました。

3年生のほとんどがデートDVという言葉は聞いたことがあるようでしたが、「殴る・蹴る」などの身体への暴力だけがDV（ドメスティック・バイオレンス）ではなく、相手を自分の思い通りに動かそうとする態度や行動もDVで、相手の人権を著しく侵害する重大な問題であることを学びました。



人を思いやる心

みなさんは、朝校舎に入ったときに何か気が付くことはありませんか。階段がきれいに掃かれていて、歩くとても気持ちいいです。知っている人もいますが、M先生が毎朝掃除をしてくれているのです。

自分たちが使う校舎ですので、朝早く登校している人には自主的に掃除してくれるとありがたいですし、校舎に入る時には、きちんと砂や土を落として入ってくると助かります。みなさんにも、このように気配りができる人になってほしいと思います。人任せではダメです。自分だけよければいいのではなく、後から来た人が気持ちよく使えるようにと思ってあげられる「やさしい心」を持ち合わせてほしいです。M先生、いつもありがとうございます！



大洲市人権学習報告会に参加

2月10日(水)の夜、肱北公民館において大洲市人権学習報告会が開催されました。本校から3年生の人権委員6名が参加し、昨年10月に福岡県で行われた「全国高校生集会・愛媛県友の集い」の参加報告をしました。会場には多くの方が来られており緊張しましたが、堂々と発表することができました。



他にも、愛媛県人権対策協議会大洲支部女性対策部の方の研修報告と女性の人権活動に関してトークセッションが行われました。全国高校生集会には人対協の方々も参加されており、研修報告には私たちの報告とダブっている部分もありましたが、大人の方がどのような感想を持たれたのか聞くことができ、非常に参考になりました。

高校時代の記憶

もう35年も前のことになりましたが、私も高校生をやっていました。当時の記憶はまだ鮮明に残っています。大学進学を目指して、毎日勉強ばかりしていたことを覚えています。部活動には入ってなく、家と学校の往復だけで、休日あまり出かけた記憶がありません。学校は男子校で、1学年21クラスもあり、クラスメイトは50人程いました。仲のいい友だちもいましたが、学校の中だけの付き合いでした。今思えば、つまらない高校生活だったなあと後悔しています。卒業後は、一度何人かで集まっただけです。元気で暮らしているのか、それもわかりません。君たちにはそうなってほしくないの、卒業後は定期的にクラス会を開いて、つながりを持ってほしいです。そして何よりも長生きをして、本校の50年後の卒業式にはぜひ出席して下さい。お待ちしております。



昭和55年度卒業アルバムより

前任の川口先生の後を引き継ぎ、一年間人権教育関係の仕事に携わってきました。今までは外側から見ていただけだったので、あまり気にしていませんでしたが、なんて中味が奥深いことか知らされました。県内外の様々な研修会に参加し、人権問題について考え差別の現実を知ることができました。校内では、人権委員の活動を通して人権意識の高揚を目指してきました。みんなの感想を見ていると、やってよかったと思える行事や活動があれば、まだまだ改善の余地のあるものもありました。来年度は、この一年間の反省をもとにさらにパワーアップした活動を行っていかうと思っています。あなたも人権委員になりませんか。共に学び、共に考えましょう。

(人権教育課 尾田)